

# PC 構造物高耐久化 ガイドライン 講習会

## 主 催

公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会

## PC 構造物高耐久化ガイドラインとは

- 性能創造型設計の枠組みの中で、2000年発刊の「PC橋の耐久性向上マニュアル」を、最新の知見を踏まえ新たに改訂しました
- とくに、新設 PC 構造物、既設 PC 構造物を対象に、より一層の耐久性の確保（高耐久化）をめざすために、計画、設計、施工、材料、維持管理の面で何をすべきかを示しました
- PC 構造物の高耐久化を図るための方策やポイントを、わかりやすく具体的に記述しました
- 我が国で発展した複合構造物に対しても対応できるものにしました

## 会場および日程

- 大阪会場：平成 27 年 4 月 14 日（火）13:00～17:30 梅田センタービル 16 階（大阪市北区）  
(<https://www.ucb.co.jp/access.html>)
- 東京会場：平成 27 年 4 月 17 日（金）13:00～17:30 シダックスホール 2 6 階（東京都渋谷区）  
(<http://www.shidax.co.jp/ssv/hall/hall2.html>)
- 仙台会場：平成 27 年 4 月 21 日（火）13:00～17:30 仙台国際センター（仙台市青葉区）  
([http://www.sira.or.jp/icenter/access\\_transportation.html](http://www.sira.or.jp/icenter/access_transportation.html))
- 福岡会場：平成 27 年 5 月 29 日（金）13:00～17:30 天神ビル 11 階（福岡市中央区）  
([http://www.kyumen.co.jp/rental/tenjin\\_access.html](http://www.kyumen.co.jp/rental/tenjin_access.html))

## 参加費（テキスト代含む）

	会 員	一 般
個 人	10,000 円	12,000 円
学 生	5,000 円	6,000 円

## 主な内容：プログラム（予定）

12:30 -	▶（開場）
13:00 - 13:20	▶開会挨拶
13:20 - 14:05	▶総則、高耐久化にむけた基本原則
14:05 - 14:35	▶新設 PC 構造物の高耐久化のための配慮（その 1）
14:35 - 15:05	▶新設 PC 構造物の高耐久化のための配慮（その 2）
15:05 - 15:25	▶（休憩）
15:25 - 16:10	▶PC 構造物の維持管理手法および高耐久化のための配慮（その 1）
16:10 - 16:55	▶PC 構造物の維持管理手法および高耐久化のための配慮（その 2）
16:55 - 17:05	▶閉会挨拶

お問合わせ先——お申込み方法などは、下記までお問い合わせ下さい

公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会

(E-mail : [kaiinka24@jpci.or.jp](mailto:kaiinka24@jpci.or.jp))

〒162-0821 東京都新宿区津久戸町 4 番 6 号（第 3 都ビル 5F）

TEL 03-3260-2521 / FAX 03-3235-3370

# PC 構造物高耐久化 ガイドライン

公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会 編



## 主要目次

- 1 章 総 則
  - 2 章 高耐久化に向けた基本原則
  - 3 章 新設 PC 構造物の高耐久化のための配慮
  - 4 章 PC 構造物の維持管理手法および高耐久化のための配慮
- 付属資料

定価 = 本体 **4,500** 円 + 税  
 B5 判・190 頁  
 ISBN 978-4-7655-1698-3

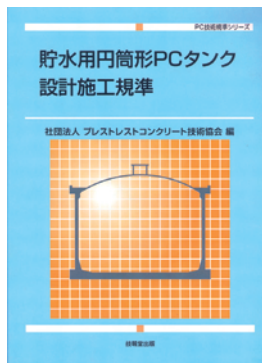
## PC 技術規準シリーズ既刊書



外ケーブル構造・プレキャストセグメント工法設計施工規準  
 B5・246 頁  
 本体 4,500 円 + 税



複合橋設計施工規準  
 B5・430 頁  
 本体 6,500 円 + 税



貯水用円筒形 PC タンク設計施工規準  
 B5・140 頁  
 本体 4,000 円 + 税



PC 斜張橋・エクストラードスド橋設計施工規準  
 B5・224 頁  
 本体 4,500 円 + 税



コンクリート構造設計施工規準—性能創造型設計—  
 B5・180 頁  
 本体 3,800 円 + 税

◆書籍のご注文、お問い合わせは下記へお願いいたします◆

## <<講習会開催のお知らせ>>

### PC 構造物高耐久化ガイドライン 講習会

主催：公益社団法人プレストレストコンクリート工学会

本工学会「PC 構造物の高耐久化・保全に関するガイドライン作成委員会」（委員長：宮川豊章 京都大学大学院教授）では、2000年に定めた「PC 橋の耐久性向上マニュアル」から10年以上が経過したこと、またこの間のPC技術の発展を考え、マニュアルの改訂に取り組んで参りました。

特に、2011年の性能創造型設計によるコンクリート構造設計施工規準の完成に伴う構造概念の新たな展開や、東日本大震災による社会基盤施設への国民の認識の目覚め等を踏まえ、PC構造物の耐久性向上の重要性を意識し改訂を行って参りました。

このたび改訂作業を終え、技報堂出版株式会社より「PC 構造物高耐久化ガイドライン」を出版する運びとなりました。出版に合わせ、講習会を下記のとおり全国4箇所の会場で開催致します。奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

#### 記

#### 1. 会場および日程：

大阪会場：平成27年4月14日（火）13:00～17:30 梅田センタービル 16階（大阪市北区）  
(<https://www.ucb.co.jp/access.html>)

東京会場：平成27年4月17日（金）13:00～17:30 シダックスホール2 6階（東京都渋谷区）  
(<http://www.shidax.co.jp/ssv/hall/hall2.html>)

仙台会場：平成27年4月21日（火）13:00～17:30 仙台国際センター（仙台市青葉区）  
([http://www.sira.or.jp/icenter/access\\_transportation.html](http://www.sira.or.jp/icenter/access_transportation.html))

福岡会場：平成27年5月29日（金）13:00～17:30 天神ビル（福岡市中央区）  
([http://www.kyumen.co.jp/rental/tenjin\\_access.html](http://www.kyumen.co.jp/rental/tenjin_access.html))

#### 2. プログラム（最終頁ご参照）

#### 3. 参加費：（テキスト代含む）

	会 員	一 般
個 人	10,000円	12,000円
学 生	5,000円	6,000円

#### 4. 参加申込方法：(1) 参加費の支払い方法

郵便局に備え付けの「払込取扱票」を用いて、郵便局からお支払ください。（記入方法ご参照）

郵便局から「払込取扱票」が届き次第折り返し、参加証をお送りいたします。

ますので、ご依頼人のお名前・ご住所等は正確にご記入ください。  
 なお、領収書は、郵便局から発行されます「払込金受領書」となります。  
 (参加費振込後の返金は、いたしません。当日ご欠席の方には、後日テキストを郵送いたします。)

(2) 参加申込締切：各会場開催日の1週間前  
 (定員になり次第締め切りといたします)

5. 問い合わせ先：〒162-0821 東京都新宿区津久戸町4番6号(第3都ビル5F)  
 公益社団法人プレストレストコンクリート工学会  
 E-mail:kaiinka24@jpci.or.jp  
 TEL:03-3260-2521  
 FAX:03-3235-3370

払込取扱票の記入方法

00 東京		払込取扱票									
口座記号番号											
001802		538811									
加入者名		プレストレストコンクリート工学会									
金額		千 百 十 万 千 百 十 円									
料金		備考									
通信欄		<b>PC構造物高耐久化ガイドライン 講習会参加申込</b> <b>●希望会場を記入して下さい(大阪・東京・福岡・仙台)</b> 1. 会員種別： 個人正会員・一般・学生会員・学生一般 (該当種別を記入して下さい) 2. 会員番号： No. _____ 3. 参加者氏名： 4. 勤務先名称：									
ご依頼人		おところ(郵便番号) _____ ) おなまえ _____ 様 (電話番号 - - )									
日附印											
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号東第53706号)		これより下部には何も記入しないでください。									

振替払込請求書兼受領証											
口座記号番号											
001802		538811									
加入者名		プレストレストコンクリート工学会									
金額		千 百 十 万 千 百 十 円									
おなまえ		ご依頼人 _____ 様									
(消費税込み)		日附印									
料金		円									
備考											

この受領証は、大切に保管してください。

参加証をお送りするご住所となりますので、  
 会社の場合は、必ず「会社名」と「個人名」の両方をををご記入下さい。

<プログラム(予定)>

12:30	(開 場)	(司会)本委員会幹事・日本構造橋梁研究所 花島 崇
13:00 ~ 13:20	開会挨拶	本学会理事・本委員会委員長・京都大学教授 宮川豊章
13:20 ~ 14:05	総則、高耐久化にむけた基本原則	本学会理事・本委員会設計施工Gr.主査 土木研究所 渡辺博志
14:05 ~ 14:35	新設PC構造物の高耐久化のための配慮 (その1)	(前 掲) 渡辺博志
14:35 ~ 15:05	新設PC構造物の高耐久化のための配慮 (その2)	本委員会設計施工Gr.副主査・高速道路総合技術研究所 青木圭一
15:05 ~ 15:25	(休 憩)	
15:25 ~ 16:10	PC構造物の維持管理手法および高耐久化のための配慮(その1)	本委員会維持管理Gr.主査・東京工業大学教授 岩波光保
16:10 ~ 16:55	PC構造物の維持管理手法および高耐久化のための配慮(その2)	本委員会維持管理Gr.副主査・オリエンタル白石 二井谷教治
16:55 ~ 17:05	閉会挨拶	本委員会主幹事・大成建設 太田 誠
17:05	閉 会	

※講師および題目等は都合により変更になる場合がございます。

※土木学会継続教育(CPD)認定プログラム(予定)